

**茨城県中央地域定住自立圏共生  
ビジョンの取組状況及び評価  
(2018 年度)**

## 「茨城県央地域定住自立圏共生ビジョン」の取組事業の評価について（2018 年度分）

### 1 評価方法

事業ごとのK P Iの実績値と現状値の差を、目標値と現状値の差で割り、100 を乗じたものを達成率としてパーセントで表し、その達成率を以下のとおり、A～Cの3段階の達成度に区分し評価しました。

$$\text{達成率} = \frac{\text{(実績値-現状値)}}{\text{(目標値-現状値)}} \times 100$$

達成度	説明
A	達成率 40%以上のもの【順調】
B	達成率 20%～40%未満のもの【概ね順調】
C	達成率 20%未満のもの【要改善】

\*計画期間の5年間（2017年度～2021年度）で目標値を達成するための2年目の目安として40%（2年目／5年目）以上をA評価とした。

1年ごとにA評価の基準が20%ずつ上がることを想定している。

### 2 評価結果の概要

政策分野	事業数	KPI数	達成度評価		
			A：順調	B：概ね順調	C：要改善
1 生活機能強化	19	25	9	5	8
① 医療分野	6	7	1	1	4
② 福祉分野	6	6	3	3	—
③ 産業振興分野	3	6	3	1	1
④ 環境分野	2	2	2	—	—
⑤ 教育分野	2	4	—	—	3
2 結びつきやネットワークの強化	2	2	1	—	1
① 地域公共交通分野	2	2	1	—	1
3 圏域マネジメント能力の強化	1	2	1	1	—
① 人材育成分野	1	2	1	1	—
合計	22	29	11	6	9

※2019年度以降に実施する事業等については、実績値が出ていないため評価をしていません。

【医療分野】

基本目標

指標	現状値 (2014 年末)	実績値 (2016 年末)	目標値 (2020 年末)
圏域の医療施設従事医師数	1,314 人	1,357 人	1,370 人
圏域の看護師・准看護師数	7,712 人	7,735 人	8,310 人

事業No. 1

事業名	診療所情報共有・啓発事業					
2018 年度 決算額	130,280 円					
2018 年度 事業実績						
<ul style="list-style-type: none"> <li>救急医療の現状及び適正受診の啓発のためのガイドブックを転入者等へ配布した。また、笠間市立病院、茨城おとな・子ども救急電話相談及び救急医療情報コントロールセンターの記載内容に変更が生じたため、ガイドブックの一部訂正を行った。</li> <li>構成市町村のホームページに掲載している地域医療の現状等について、最新情報に更新した。</li> <li>救急医療における適正受診の啓発記事を構成市町村の 11 月広報紙へ掲載した。</li> <li>水戸市子育て支援・多世代交流センター「わんぱく・みと」及び「はみんぐぱく・みと」で、小児医療をテーマに健康セミナーを開催し、順天堂大学講師による講演、個別相談を実施した。開催期日：平成 30 年 11 月 18 日（日）</li> </ul>						
【健康セミナー応募者・参加者数】 (人)						
	市町村名	応募者	参加者	市町村名	応募者	参加者
	水戸市	60	51	茨城町	—	—
	笠間市	4	3	大洗町	1	1
	ひたちなか市	—	—	城里町	1	1
	那珂市	—	—	東海村	—	—
	小美玉市	2	2	合計	68	58
重要業績評価指標 (K P I)						
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)		
健康セミナー参加者数	0 人	延べ 145 人	延べ 750 人	19.3		
達成度評価						
評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針						
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標値を下回っているが、より参加者のニーズに応えるため、小規模なセミナーとした。小規模としたことで、個別に質問する時間を設けることができ、参加者満足度の高いセミナーとなった。</li> <li>実施方法の変更に伴い、2019 年度からは、健康セミナー参加者数の目標値を延べ 325 人とし、新たに参加者満足度を設定する。</li> </ul>					

事業No. 2

事業名	診療所運営支援事業							
2018年度 決算額	13,480,000円（各市町負担分）							
2018年度 事業実績								
<ul style="list-style-type: none"> <li>定住自立圏構成市町村のうち休日夜間診療所を持たない那珂市，茨城町，大洗町及び城里町から費用の一部負担を受け，水戸市が休日夜間緊急診療所を運営した。</li> <li>診療所の運営にかかる経費から診療報酬等を控除した額13,480,000円のうち，那珂市が431,000円，茨城町が822,000円，大洗町が189,000円，城里町310,000円，残りを水戸市が負担した。</li> </ul>								
【水戸市休日夜間緊急診療所の開設状況】								
休日 受付時間：9：00～11：45，13：00～15：15 日数：75日（8月13日～15日及び年末年始を含む）								
夜間 受付時間：19：30～22：15 日数：365日								
【水戸市休日夜間緊急診療所の受診者数】 (人)								
市町村名	休日				夜間		合計	構成比 (%)
	内科	小児科	外科	歯科	内科	小児科		
水戸市	2,153	2,465	555	374	2,749	3,017	11,313	69.6
笠間市	32	174	13	25	65	340	649	4.0
ひたちなか市	35	78	18	42	202	293	668	4.1
那珂市	47	101	19	24	126	178	495	3.0
小美玉市	18	38	6	10	25	45	142	0.9
茨城町	201	227	53	25	220	271	997	6.1
大洗町	19	46	3	14	34	74	190	1.2
城里町	77	66	19	8	84	109	363	2.2
東海村	6	8	2	7	21	27	71	0.4
その他	186	325	80	90	312	374	1,367	8.4
合計	2,774	3,528	768	619	3,838	4,728	16,255	100.0
※ 構成比は，小数点第2位以下を四捨五入しているため，合計は必ずしも一致しない。								
重要業績評価指標（KPI）								
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)				
水戸市休日夜間緊急診療所の体制の維持	開設日数：365日 (夜間，休日昼間含む)	開設日数：365日 (夜間，休日昼間含む)	開設日数：365日 (夜間，休日昼間含む)	100.0				
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針							
A	定住自立圏構成市町村により運営費の一部負担を受けて，安定した運営ができています。2019年度以降についても，運営費の一部負担を継続する。							

事業No. 3

事業名	産婦人科医確保事業																																																																			
2018年度 決算額	19,395,000円																																																																			
2018年度 事業実績																																																																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>安定的な医師確保に苦慮している水戸赤十字病院に対して、周産期及び婦人科医の確保のための経費について、財政支援を実施した。</li> </ul>																																																																				
<p>&lt;圏域市町村別産婦人科患者受入状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外来</th> <th colspan="2">入院</th> </tr> <tr> <th>患者数</th> <th>構成比</th> <th>患者数</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水戸市</td> <td>1,609人</td> <td>32.1%</td> <td>291人</td> <td>31.0%</td> </tr> <tr> <td>笠間市</td> <td>89人</td> <td>1.8%</td> <td>11人</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか市</td> <td>815人</td> <td>16.3%</td> <td>171人</td> <td>18.2%</td> </tr> <tr> <td>那珂市</td> <td>326人</td> <td>6.5%</td> <td>68人</td> <td>7.2%</td> </tr> <tr> <td>小美玉市</td> <td>46人</td> <td>0.9%</td> <td>9人</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>茨城町</td> <td>134人</td> <td>2.7%</td> <td>28人</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>大洗町</td> <td>127人</td> <td>2.5%</td> <td>21人</td> <td>2.2%</td> </tr> <tr> <td>城里町</td> <td>81人</td> <td>1.6%</td> <td>14人</td> <td>1.5%</td> </tr> <tr> <td>東海村</td> <td>210人</td> <td>4.2%</td> <td>42人</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,568人</td> <td>31.3%</td> <td>283人</td> <td>30.2%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,005人</td> <td>100.0%</td> <td>938人</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも一致しない。</p>						外来		入院		患者数	構成比	患者数	構成比	水戸市	1,609人	32.1%	291人	31.0%	笠間市	89人	1.8%	11人	1.2%	ひたちなか市	815人	16.3%	171人	18.2%	那珂市	326人	6.5%	68人	7.2%	小美玉市	46人	0.9%	9人	1.0%	茨城町	134人	2.7%	28人	3.0%	大洗町	127人	2.5%	21人	2.2%	城里町	81人	1.6%	14人	1.5%	東海村	210人	4.2%	42人	4.5%	その他	1,568人	31.3%	283人	30.2%	合計	5,005人	100.0%	938人	100.0%
	外来		入院																																																																	
	患者数	構成比	患者数	構成比																																																																
水戸市	1,609人	32.1%	291人	31.0%																																																																
笠間市	89人	1.8%	11人	1.2%																																																																
ひたちなか市	815人	16.3%	171人	18.2%																																																																
那珂市	326人	6.5%	68人	7.2%																																																																
小美玉市	46人	0.9%	9人	1.0%																																																																
茨城町	134人	2.7%	28人	3.0%																																																																
大洗町	127人	2.5%	21人	2.2%																																																																
城里町	81人	1.6%	14人	1.5%																																																																
東海村	210人	4.2%	42人	4.5%																																																																
その他	1,568人	31.3%	283人	30.2%																																																																
合計	5,005人	100.0%	938人	100.0%																																																																
重要業績評価指標 (KPI)																																																																				
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)																																																																
水戸赤十字病院の 産婦人科医数	8人	7人	8人	△12.5																																																																
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針																																																																			
C	財政的支援により、概ね安定した医師確保ができています。2019年度以降についても、財政的支援を継続する。																																																																			

事業No. 4

事業名	小児科医確保対策事業																			
2018年度 決算額	—																			
2018年度 事業実績																				
<p>・ 圏域内の小児科医の現状把握のための調査を実施した。</p> <p>[調査概要]</p> <p>①調査対象 小児科を掲げている医療機関</p> <p>②調査期間 平成30年6月15日(金)から7月6日(金)まで</p> <p>③調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小児科医師の状況について</li> <li>・ 小児患者数等について</li> <li>・ 小児科医の確保について</li> <li>・ 地域医療における小児医療の現状と課題について</li> </ul> <p>※病院と診療所では設問内容の一部が異なる。</p> <p>④回答数・回答率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査対象</th> <th>対象件数</th> <th>回答件数</th> <th>回答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>83.4%</td> </tr> <tr> <td>診療所</td> <td>71</td> <td>58</td> <td>81.7%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>83</td> <td>68</td> <td>81.9%</td> </tr> </tbody> </table>					調査対象	対象件数	回答件数	回答率	病院	12	10	83.4%	診療所	71	58	81.7%	合計	83	68	81.9%
調査対象	対象件数	回答件数	回答率																	
病院	12	10	83.4%																	
診療所	71	58	81.7%																	
合計	83	68	81.9%																	
重要業績評価指標 (KPI)																				
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)																
小児科医の確保数	0人	—	1人	—																
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針																			
—	小児科医の現状の調査結果をもとに、対応策等について協議する。																			

事業No. 5

事業名	看護師等確保事業			
2018年度 決算額	207,071円			
2018年度 事業実績				
<p>・ 潜在看護師等の復職支援を行うことで看護師等の確保を図るため、茨城県看護協会と連携して病院見学バスツアーを実施した。</p> <p>開催期日：①平成30年9月20日（木）、②平成30年10月11日（木）          参加者：①5人、②3人（参加定員各日10人）          見学先：①水戸赤十字病院及び介護老人保健施設はあもにか          ②水戸中央病院及び介護老人保健施設ひまわり水戸          内容：病院及び介護老人保健施設を見学し、勤務体制、福利厚生、教育システムの話や復職者の体験談などを伺い、復職の参考にした。</p>				
市町村名	応募者	参加者	復職者数（累計） （平成30年度末現在）	
水戸市	5人	2人	4人	
笠間市	1	1	1	
ひたちなか市	1	1	-	
那珂市	2	2	-	
小美玉市	-	-	-	
茨城町	3	2	1	
大洗町	-	-	-	
城里町	-	-	-	
東海村	-	-	-	
合計	12	8	6	
重要業績評価指標（KPI）				
指標	現状値 （2016年度）	実績値 （2018年度）	目標値 （2021年度）	達成率 （%）
①病院見学ツアー参加者数	0人	延べ15人	延べ100人	15.0
②復職看護師数	0人	延べ6人	延べ45人	13.3
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針			
①C	<p>・参加者、復職者数ともに目標を下回っており、実施方法の見直しが必要である。2019年度については、病院見学のほか、採血演習を実施する。</p> <p>・市町村広報紙へ掲載するほか、公共施設へもチラシを配布する。</p>			
②C				

事業No. 6

事業名	小中学生病院体験ツアー事業																																				
2018年度 決算額	1,000円																																				
2018年度 事業実績																																					
<p>・ 水戸協同病院の協力により，小中学生を対象とした病院体験ツアーを実施し，病院内の設備の見学や調合体験，縫合体験などを通じ，医療への興味関心を深め，将来，医療従事者を目指すきっかけづくりとした。</p> <p>開催期日：2018年8月18日（土）          会 場：総合病院水戸協同病院          対 象 者：県央地域内の小中学生（小学5年生～中学3年生）          （人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>応募者</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水戸市</td> <td>31</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>笠間市</td> <td>24</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか市</td> <td>26</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>那珂市</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>小美玉市</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>茨城町</td> <td>14</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>大洗町</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>城里町</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>東海村</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>98</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>					市町村名	応募者	参加者	水戸市	31	11	笠間市	24	5	ひたちなか市	26	8	那珂市	—	—	小美玉市	1	1	茨城町	14	3	大洗町	—	—	城里町	1	1	東海村	1	1	合計	98	30
市町村名	応募者	参加者																																			
水戸市	31	11																																			
笠間市	24	5																																			
ひたちなか市	26	8																																			
那珂市	—	—																																			
小美玉市	1	1																																			
茨城町	14	3																																			
大洗町	—	—																																			
城里町	1	1																																			
東海村	1	1																																			
合計	98	30																																			
重要業績評価指標（KPI）																																					
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)																																	
病院体験ツアー参加者数	0人	延べ58人	延べ150人	38.7																																	
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針																																				
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定員30名に対し98名の応募があった。</li> <li>・ 応募が多いため，より多くの子どもが参加できるよう検討する。</li> <li>・ 小中学校を通じて周知する。</li> </ul>																																				



## 【福祉分野】

### 基本目標

指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)
圏域内法人の後見受任件数	8 件	30 件	45 件

### 事業No. 7

事業名	成年後見制度の普及啓発			
2018 年度 決算額	649,084 円			
2018 年度 事業実績				
<p>・成年後見制度の普及啓発用のパンフレット (6,000 部), リーフレット (6,000 枚), 三つ折りパンフレット 300 部を作成し, 連携市町 (水戸市・笠間市・那珂市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町) の福祉関係窓口や住民向け学習会で配布した。</p> <p>・水戸市社会福祉協議会のホームページにて, 成年後見制度の概況や学習会のお知らせ等について掲載した。</p> <p>・茨城町・水戸市・大洗町の 3 市町において成年後見制度に関する住民向け学習会を開催した。</p> <p>7 月 20 日開催 (茨城町) 参加者 70 人 10 月 11 日開催 (水戸市) 参加者 104 人 2 月 6 日開催 (大洗町) 参加者 81 人</p> <p>・各種団体等からの要請を受け, 水戸市社会福祉協議会職員を研修会講師として派遣し, 成年後見制度の普及啓発を行った。</p> <p>研修会等講師派遣回数 11 回</p>				
重要業績評価指標 (K P I)				
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
住民向け学習会の参加者数	0 人	延べ 860 人	延べ 300 人	286.7
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針			
A	<p>学習会を通じて圏域の住民に広く周知をすることができた。</p> <p>今後も引き続き, 学習会を開催するなど, 成年後見制度の普及啓発に努めていく。</p>			

事業No. 8

事業名	成年後見制度の利用支援																													
2018年度 決算額	120,000円																													
2018年度 事業実績																														
<p>・成年後見制度の利用の際の手続きの仕方や書類の書き方など水戸市社会福祉協議会権利擁護サポートセンターにおいて電話・来訪などにより相談を受け付けた。</p> <p>〈水戸市社会福祉協議会権利擁護サポートセンター相談件数〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47</td> <td>54</td> <td>65</td> <td>55</td> <td>63</td> <td>77</td> <td>71</td> <td>36</td> <td>38</td> <td>33</td> <td>56</td> <td>61</td> <td>656</td> </tr> </tbody> </table> <p>・制度の利用につなげるため、専門職団体と連携し、無料の相談会を開催した。          開催日：10月27日          場所：茨城司法書士会館（水戸市）          相談件数：5件</p>					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	47	54	65	55	63	77	71	36	38	33	56	61	656
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																		
47	54	65	55	63	77	71	36	38	33	56	61	656																		
重要業績評価指標（KPI）																														
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)																										
権利擁護・成年後見制度に係る相談件数	0件	656件	180件	364.4																										
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針																													
A	成年後見制度に関しての相談を受け付ける窓口として今後も周知を行い、幅広く応じていく。																													

事業No. 9

事業名	市民後見人の養成及び活動支援			
2018 年度 決算額	485,245 円			
2018 年度 事業実績				
<p>・ 第三者後見人として活躍できる市民後見人を養成するため、必要な知識や技術等を身につけるための講座を開催した。</p> <p>[市民後見人養成講座事前説明会の実施]</p> <p>7月4日(水) 申込者30人 参加者26人</p> <p>[市民後見人養成講座の実施]</p> <p>8月から10月(11日間52時間のカリキュラム)</p> <p>修了生18人(内訳:水戸市5人,笠間市4人,ひたちなか市3人,那珂市,小美玉市,茨城町,大洗町,城里町,東海村各1人)</p> <p>11月 修了生への面接を実施し、養成講座を修了した市民後見人希望者の登録を実施。登録者18人(内訳:修了生と同じ)</p> <p>・ 市民後見人の養成及び活動支援を実施するに当たりガイドラインやマニュアルなどの整備を行った。</p> <p>・ 修了生のうち3人が、それぞれの市町村(笠間市,那珂市及び東海村)において、日常生活自立支援事業の生活支援員や法人後見支援員として活動した。</p>				
重要業績評価指標 (K P I)				
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
養成講座修了生の後見等業務活動件数	0 件	3 件	12 件	25.0
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針			
B	養成講座を修了し知識を持ったうえで法人後見支援員や生活支援員として実務経験をつんでもらうことができた。今後は、市民後見人誕生をめざしフォローアップを実施していく。			

事業No. 10

事業名	成年後見制度法人後見支援			
2018年度 決算額	405,241円			
2018年度 事業実績				
<p>・後見等の業務を適正に行うことができる法人を確保するため、圏域の市町村職員や市町村社協職員、圏域内地域包括支援センター職員を対象として研修会を開催した。 8月から10月 法人後見受任団体養成講座実施 延べ受講者数 436人 (市民後見人養成講座と同時開催)</p> <p>・圏域内の成年後見制度の普及の実態や、関心の度合いを調査するため、圏域内市町村や社会福祉協議会などを対象に、実態調査を行った。 市町村担当部署 14件 (回収率 100%) 包括支援センター22件 (回収率 100%) 圏域内法人及びNPO法人 335件 (回収率 35%)</p>				
重要業績評価指標 (KPI)				
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)
法人後見実施団体数	3団体	4団体	6団体	33.3
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針			
B	圏域内の法人の成年後見制度への理解度やニーズを把握することができた。今後は、後見受任団体の増加に向け、制度の周知について強化を図る。			

事業No. 1 1

事業名	法人後見の受任			
2018 年度 決算額	60,430 円			
2018 年度 事業実績				
<p>・ 圏域内で首長申立により後見を開始する案件について成年後見人等を受任した。</p> <p>〈受任審査会の開催〉 開催回数 5 回 審査件数 8 件（審査結果 受任可 7 件 受任不可 1 件）</p> <p>〈水戸市社会福祉協議会の受任件数〉 延べ受任件数 12 件 終了件数 2 件 2018 年度末受任件数 10 件（認知症高齢者 7 件，知的障がい者 3 件）</p> <p>・ 被後見人等の身上監護及び財産管理に関する事務を実施するとともに，裁判所への報告事務を行った。</p>				
重要業績評価指標（K P I）				
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
法人後見受任件数	3 件	10 件	30 件	25.9
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針			
B	<p>受任件数は順調に伸びている。今後も積極的に受任件数を伸ばし，法人後見の実績を培う。</p> <p>また，法人後見受任案件の中から市民後見人につないでいき，後見監督人を実施していく。</p>			

事業No. 1 2

事業名	県央地域成年後見支援事業の運営支援			
2018 年度 決算額	23,882,000 円			
2018 度 事業実績				
<p>県央地域成年後見支援事業を実施する水戸市社会福祉協議会に対し、運営経費について支援することにより安定的な事業の推進を図った。</p> <p>[運営経費内訳]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人件費（水戸市社会福祉協議会専従職員 3 人分） 20,761,802 円</li> <li>・ 事業費（講座開催時謝金・印刷製本費等） 2,099,594 円</li> <li>・ 事務費（PC 等賃借料・研修旅費等） 1,020,604 円</li> </ul> <p>[主な実施事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成年後見制度の普及啓発</li> <li>・ 成年後見制度の利用支援</li> <li>・ 市民後見人の養成及び活動支援</li> <li>・ 成年後見制度法人後見支援</li> <li>・ 法人後見の受任</li> </ul>				
重要業績評価指標（K P I）				
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
水戸市社会福祉協議会で県央地域成年後見支援事業に従事する職員の数	0 人	3 人	3 人	100.0
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針			
A	学習会の実施，アンケートの実施，法人後見の受任，市民後見人の養成講座の実施など，事務量は増加したが安定的に運営できた。			

## 【産業振興分野】

### 基本目標

指標	現状値 (2015年)	実績値 (2017年)	目標値 (2021年)
圏域全体の観光交流人口	19,202,700人	19,601,400人	22,145,000人

### 事業No.13

事業名	県央地域内の観光マーケティング調査			
2018年度 決算額	6,000,264円			
2018年度 事業実績	<p>戦略的に観光事業を展開していくため、県央地域内9市町村ごとの観光客の性別、年代層や発地・訪問エリア、滞在期間、観光スポットごとの状況等を把握する観光動態調査を行うほか、外国人観光客を対象に、県央地域内における観光資源の「関心度」などを把握するGAP調査を行った。</p> <p>▽観光動態調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周遊ツアーの造成をはじめ、情報発信や受入環境整備の取組に反映させるため、9市町村・観光スポット別の来訪者特徴を把握する調査を行った。</li> <li>・サンプル数：17,000</li> </ul> <p>▽外国人GAP調査</p> <p>日本への渡航経験のある外国人を対象とし、現状を把握するためのインターネット調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査対象：日本を訪れる割合が高い中国、韓国、台湾、タイ</li> <li>・サンプル数：400（各国100）</li> </ul> <p>▽ロコミ・宿泊分析調査</p> <p>県央地域への宿泊客の発地、属性、人数等の情報を把握するほか、観光スポットへのロコミ情報を活用し、観光スポットの認知度や満足度を把握するための調査を行った。</p>			
重要業績評価指標（KPI）				
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)
観光マーケティング調査の実施回数	0回	5回	3回	166.7
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針			
A	調査対象を県央地域全体から各市町村や観光スポット単位に設定し、きめ細かな調査を行うとともに、外国人観光客を対象とした調査もあわせて実施した。これらの結果を踏まえ、戦略的な観光誘客促進施策に取り組む。			

事業No. 1 4

事業名	県央地域魅力発信事業
2018 年度 決算額	5,830,630 円
2018 年度 事業実績	
<p>○「いばらき県央地域観光協議会」ホームページの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019 年度のホームページ刷新に向け、情報収集及び掲載内容・ページデザインの協議を進めた。</li> </ul> <p>○観光キャンペーンの実施</p> <p>▽「おいでよ！いばらき・とちぎ・ぐんまフェア 2018」におけるPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：平成 30 年 10 月 6 日（土）</li> <li>・場所：東京スカイツリータウン（東京都墨田区）</li> <li>・内容：茨城県央観光ガイドブックの配布，ステージでの観光PR</li> </ul> <p>▽いばらき県央地域「秋」のキャンペーン</p> <p>韓国定期便の就航及び台湾便の運航継続に伴う外国人向けのキャンペーンを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：平成 30 年 11 月 8 日（木）</li> <li>・場所：茨城空港</li> <li>・内容：多言語版茨城県央観光ガイドブックの配布，現地語での一言挨拶，観光大使やマスコットキャラクターとの写真撮影等</li> </ul> <p>▽いばらき県央地域「早春」のキャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：平成 31 年 3 月 17 日（日）</li> <li>・県アンテナショップ「IBARAKI sense」</li> <li>・内容：県央特選お土産の試食販売会，茨城まんなか旅の告知</li> </ul> <p>○物産イベントの実施</p> <p>▽「発掘！いばらき県央おいしい手土産 品評会 2018」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：平成 30 年 11 月 23 日（金・祝）</li> <li>・会場：三の丸ホテル</li> <li>・参加：参加事業者 20 団体，評価者約 400 人</li> <li>・出品商品の試食販売を行い，味やデザインの評価を基に，受賞 5 品を表彰した。</li> <li>・品評会とあわせて，出店事業者に対し，商品開発や販路拡大等の相談会を実施した。</li> <li>・茨城国体のプレ大会である「第 71 回全日本フェンシング選手権大会」（平成 30 年 12 月 21 日（金）～23 日（日））で，受賞商品の特売会（21 日（金），22 日（土））を実施した。</li> <li>・水戸駅構内の土産品販売店「IBARAKI E-MONO」において，受賞商品のうち 3 商品が常設販売となった。</li> </ul>	



○広告出稿

▽磯節プログラムへの広告掲載

磯節全国大会予選会，決戦会等で配布されたプログラムに広告を掲載した。

▽ラヂオつくばでの特集番組放送

約 33 万人のリスナーを持つラヂオつくばにおいて，筑波大学学生との連携により，県央地域の魅力ある 9 市町村の観光スポットを紹介する「いばらきまんなかミステリーツアー」を放送した。

重要業績評価指標（K P I）

指標	現状値 (2015 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
①土産品イベントの出品数	0 品 (2016 年度)	38 品	延べ 100 品	38.0
②いばらき県央地域観光協議会ホームページのページビュー数	51,999 ページビュー	17,165 ページビュー	100,000 ページビュー	△72.6
③外国人観光客向けキャンペーンの実施	0 回	2 回	4 回	50.0

達成度評価

評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針

① B

・土産品イベントについては，2 年間のイベント実施による成果を踏まえ，県央地域の認知度及びブランド力の向上に資するよう改善を図っていく。

② C

・協議会ホームページについては，2018 年度の協議内容を踏まえ，2019 年中に，ホームページをより魅力ある更新性の高いデザイン，コンテンツに刷新する。あわせて，県央地域の認知及び興味・関心獲得に資するページへと誘導する取組を行っていく。

③ A

・外国人観光客向けキャンペーンについては，マーケティング調査の結果や各自治体のインバウンド対応状況を踏まえ，より効果的なキャンペーンとなるよう，企画の磨き上げを行っていく。

事業No. 15

事業名	周遊型観光の推進事業
2018年度 決算額	11,911,974円
2018年度 事業実績	
<p><b>○ツアーの造成事業</b></p> <p>▽ツアーの造成・販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内向けツアー7本の造成・販売（首都圏発着）</li> <li>①『写真に収めたくなる絶景！茨城フォトジェニックツアー』（笠間市，茨城町，大洗町）</li> <li>②『あなたの知らない「干し芋」の世界 干し芋好き集まれ！生産量日本一の茨城へ』（ひたちなか市，城里町，東海村）</li> <li>③『日本三名園「偕楽園」で梅まつり&amp;村松山虚空蔵堂で開運&amp;厄除け祈願』（水戸市，ひたちなか市，那珂市，大洗町，東海村）</li> <li>④『絶対集めたい！茨城県7つの御朱印めぐり』（ひたちなか市，小美玉市，大洗町，東海村）</li> <li>⑤『百花の魁！日本三名園 水戸・偕楽園の梅まつり旧水戸藩の藩校 国の重要文化財「弘道館」の梅』（水戸市，ひたちなか市，大洗町）</li> <li>⑥『水戸・偕楽園梅まつりとイチゴ狩り食べ放題 冬の味覚を堪能！那珂湊で名物アンコウ鍋』（水戸市，ひたちなか市，笠間市）</li> <li>⑦『納豆好き集まれ！納豆工場見学&amp;醤油工場見学』（水戸市，ひたちなか市，小美玉市，茨城町）</li> </ul> <p>※ 1,632人集客。</p> <p>※ 国外向けツアーの造成についても，調整中。</p> <p>▽観光プロモーションを展開するにあたって，統一性・一貫性を持たせるため，テーマ・コンセプトの設定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私がシフトする、明日が変わる。 あす旅 いばらき県央」</li> <li>・設定にあたっては，平成29年度に実施したGAP調査により，20～49歳女性の県央地域への来訪経験が最も低いものの，来訪意向は20～34歳女性が最も高く，次いで35～49歳女性が高いことが分かったため，20～30代女性をターゲットに設定した。</li> </ul> <p>▽体験プラン（着地型商品）造成のための事業者向け説明会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期日：平成30年12月20日（木）</li> <li>・参加事業者：10社</li> <li>・26事業者42プラン増加</li> </ul>	

○「秋のいばらきよいとこプラン」におけるツアーの催行

▽秋の雰囲気漂う酒蔵見学と限定ピザで秋の味覚体験ツアー～日本三大稲荷 笠間稲荷を訪れる～

- ・期日：平成 30 年 9 月 9 日（日）
- ・参加者：17 人
- ・行程：水戸駅→別春館→ふれあいの里→笠間稲荷神社→笹目宗兵衛商店→笠間焼ギャラリー→友部駅

▽大人の社会科見学！紅葉コキアの絶景と海の幸も満喫しよう♪

- ・期日：平成 30 年 10 月 14 日（日）
- ・参加者：39 人
- ・行程：勝田駅→国営ひたち海浜公園→黒澤醤油店→那珂湊おさかな市場→J-PARC→木内酒造→水戸駅

▽いばらきを食べよう！！「屋形船編」&～ヨーグルトでおもてなし～

- ・期日：平成 30 年 10 月 21 日（日）
- ・参加者：32 人
- ・行程：水戸駅→かねふくめんたいパーク→潤沼広浦屋（屋形船）→四季の里（ヨーグルトサミット）→タカノフーズ→石岡駅

重要業績評価指標（K P I）

指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
①周遊イベント（水戸八景グルメライドを想定）の県外参加者率	36% (2015 年度)	—	45%	—
②周遊ツアーの造成	0 本	10 本	8 本	125.0
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針			
① —	<p>・周遊イベントは、隔年で実施しており、2018 年度においては、前回実施時の成果検証を行った。2019 年度においては、これまでの実績を踏まえ、県央地域内の更なる周遊性の向上に向け、サイクリングルートの設定など、サイクルツーリズムの推進や、周遊ツアーの催行による誘客促進を図っていく。</p> <p>・国内・国外向けツアーの造成については、県央地域 9 市町村間で綿密な打合わせを行い、推進してきたものであり、これらの成果検証をしながら、2019 年度においては、引き続き、多くの集客につながる取組を進めていく。</p>			
② A				

【環境分野】

基本目標

指標	現状値 (調査時点)	実績値	目標値 (達成年度)
取組を実施する住民1人当たりの電力使用による二酸化炭素排出量	58.5 kg-CO <sub>2</sub> (2015年11月)	60.5 kg-CO <sub>2</sub> (2017年11月)	8%削減 (2021年11月)
	74.2 kg-CO <sub>2</sub> (2014年12月)	69.4 kg-CO <sub>2</sub> (2018年12月)	8%削減 (2020年12月)

事業No.16

事業名	エコライフチャレンジ																												
2018年度 決算額	588,290円																												
2018年度 事業実績																													
<p>11月～12月の電力使用量（電力会社からの「電気ご利用量のお知らせ」12月分）と1年前の同時期の電力使用量を比較し、その削減量を競う「CO<sub>2</sub>削減 エコライフチャレンジ2018」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：県央地域に居住する者、構成市町村職員</li> <li>・実施期間：平成30年11月から12月までの2か月間</li> <li>・周知方法：広報みやとやSNSのほか、案内チラシ等により周知を図った。</li> <li>・参加者数</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>水戸市</th> <th>笠間市</th> <th>ひたちなか市</th> <th>那珂市</th> <th>小美玉市</th> <th>茨城町</th> <th>大洗町</th> <th>城里町</th> <th>東海村</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>471人</td> <td>436人</td> <td>150人</td> <td>361人</td> <td>39人</td> <td>79人</td> <td>28人</td> <td>27人</td> <td>208人</td> <td>1,799人</td> </tr> </tbody> </table>										水戸市	笠間市	ひたちなか市	那珂市	小美玉市	茨城町	大洗町	城里町	東海村	合計	471人	436人	150人	361人	39人	79人	28人	27人	208人	1,799人
水戸市	笠間市	ひたちなか市	那珂市	小美玉市	茨城町	大洗町	城里町	東海村	合計																				
471人	436人	150人	361人	39人	79人	28人	27人	208人	1,799人																				
重要業績評価指標（KPI）																													
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)																									
エコライフチャレンジ参加者数	1,317人	1,799人	2,000人	70.6																									
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針																												
A	年々参加者が増えているところであり、引き続き、広く周知を行うなど、さらなる参加者の増加に努める。																												

事業No. 17

事業名	環境啓発イベントへの相互参加			
2018年度 決算額	199,800円			
2018年度 事業実績				
<p>[各市町村における環境啓発イベントの開催]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水戸市環境フェア 2018 (6/3 (日) 開催)</li> <li>・とうかい環境フェスタ 2018with キャンドルナイト (7/21 (土) 開催)</li> <li>・小美玉市環境フェスティバル 2018 (7/21 (土) 開催)</li> <li>・涸沼環境フェスティバル (10/8 (月・祝) 開催)</li> <li>・かさま環境フェア 2018 (10/13 (土) 開催)</li> <li>・環境シンポジウム 2019 (ひたちなか市, 2/9 (土) 開催)</li> </ul> <p>[ガイドブックの作成]</p> <p>環境学習会や市民団体の環境活動などの情報を掲載した「茨城県央地域環境活動ガイドブック」を作成し (10,000部), 関係機関に配布するなど, 広く周知を図った。</p>				
重要業績評価指標 (KPI)				
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)
環境啓発イベントの開催回数	4回	6回	6回	100.0
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針			
A	環境活動についての情報紙を作成し, 広く周知を図ることにより, 相互参加につなげることができた。今後は, 情報紙のテーマを変更するなどして, 新たな情報紙の作成を検討する。			

## 【教育分野】

### 基本目標

指標	現状値 (2015 年度)	実績値 (2018 度)	目標値 (2021 年度)
圏域内住民の広域利用者総数	263,766 人	253,639 人	270,000 人

### 事業No. 1 8

事業名	公の施設の広域利用に係るPR事業			
2018 年度 決算額	299,916 円			
2018 年度 事業実績				
<p>[「いばらき県央地域ガイド」ホームページの充実]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント情報など、随時、最新のものに内容を更新した。</li> <li>・水戸市ホームページに「いばらき県央地域ガイド」のリンクタグを張り付けた。</li> </ul> <p>[利用促進キャンペーン（スタンプラリー）の実施]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間：平成 30 年 8 月から平成 31 年 3 月 31 日</li> <li>・対象施設：県央地域 9 市町村内の体育施設、図書館などの公の施設 89 施設</li> <li>・参加者数：延べ 508 人</li> <li>・周知方法：いばらき県央地域ガイドホームページ、各市町村広報紙及び各対象施設へ配布したガイド（スタンプラリー台紙兼用）等において、PRを行った。</li> <li>・参加賞：オリジナルデザインのクリアファイル 2,300 部を作製し、スタンプラリーの参加者へ参加賞として配布した。</li> </ul>				
重要業績評価指標（KPI）				
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
①いばらき県央地域ガイドホームページのページビュー数	309,554 ページビュー	187,009 ページビュー	360,000 ページビュー	△242.9
②利用促進キャンペーン参加者数	0 人	508 人	延べ 6,000 人	8.5
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針			
①C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの閲覧履歴から、近年、急速にアクセスデバイスがパソコンからスマートフォンに移行しているが、ホームページのデザインがスマートフォンに対応しておらず、リピーターが減少していることから、今後、対応について検討する。</li> <li>・キャンペーンについては、周知等の充実を図り、参加者の増加を目指す。</li> </ul>			
②C				

事業No. 19

事業名	公の施設の広域利用に係る利便性向上事業			
2018年度 決算額	－ 円			
2018年度 事業実績				
[利用方法の改善策の検討] 平成29年度に実施した、公の施設の広域利用について利用者のニーズを把握するアンケート結果の取りまとめを行い、利便性向上策等についての検討を行った。				
(アンケート結果の概要)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域利用制度を「知っていた」48%、「知らなかった」52%</li> <li>・ 広域利用制度を利用したことが「ある」58.2%「ない」41.8%</li> <li>・ 制度で利用した他市町村の施設（複数回答）「スポーツ施設」60.6%「図書館」44.9% 「ホール・会館」22.5%「レク施設」20%</li> <li>・ 今後、この制度で他市町村の施設を利用したいか「大いに利用したい」32.8%「やや利用したい」31.7%</li> <li>・ 対象施設をもっと拡充すべきか「充実するべき」42.1%</li> <li>・ 広域利用制度について「非常によい」27.5%「よい」41.9%</li> </ul>				
重要業績評価指標（KPI）				
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)
①広域利用対象施設数	78施設	75施設	80施設	△150.0
②利便性に満足している住民の割合	68% (2017年度)	－	80%	－
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針			
①C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き、利便性向上策等についての検討を行うとともに、利便性満足度を把握するため、利用者へのアンケート調査を実施する。</li> </ul>			
②－	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設数については、今後の人口減少社会に向け、新規の施設整備よりも、既存施設の改修整備に伴う統廃合の傾向にあるため、より適切な指標の設定について検討する。</li> </ul>			

【地域公共交通分野】

基本目標

指標	現状値 (2015 年度)	実績値 (2017 年度)	目標値 (2021 年度)
中心市の路線バスの 1 日当たりの利用者数	29,830 人	32,589 人	32,800 人

事業No. 20

事業名	公共交通の維持・確保												
2018 年度 決算額	14,413,701 円												
2018 年度 事業実績													
<ul style="list-style-type: none"> <li>先行事業の実施（城里町） 路線バス石塚・赤塚線の運行（2017 年 4 月 1 日から 1 日 8 便 4 往復運行） <span style="float: right;">（単位：人）</span></li> </ul>													
年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2017	753	780	830	934	792	987	967	897	841	794	710	716	10,001
2018	883	1,007	1,001	994	672	835	1,017	1,054	946	873	868	820	10,970
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域公共交通の域外運行の検討（那珂市） 那珂市が市内で運行している乗合型デマンド交通「ひまわりタクシー」について、市域の枠を越え、広く定住自立圏内を運行する地域公共交通として、その有用性と利便性の向上を図り、さらなる利用を促進するため、新たに、水戸市内に乗降場所を設定することを検討し、2019 年度から実施することを決定した。</li> </ul>													
重要業績評価指標（KPI）													
指標	現状値 (2015 年度)	実績値 (2017 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)									
水戸市と近隣市町村を結ぶ路線バスの 1 日当たりの利用者数	8,657 人	9,716 人	9,100 人	239.1									
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針												
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事業者等と連携しながら、引き続き、広域路線の利用促進に努める。</li> <li>路線バス「石塚・赤塚線」の利用者数は、対前年度比で 10%程度の伸びが見られたものの、昼間時間帯の利用状況は大きな課題となっており、需要の把握に努めながら、ダイヤ等の見直しについても検討を進める。</li> </ul>												



事業No. 2 1

事業名	公共交通の利用促進																																										
2018年度 決算額	185,974円																																										
2018年度 事業実績																																											
<p>ノーマイカーウィークの実施（対象職員：6,947人）</p> <p>&lt;第1回目（2018年6月1日～6月7日）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組者数：2,661人（取組率：38.3%）</li> </ul> <p>&lt;第2回目（2018年12月20日～12月26日）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組者数：3,143人（取組率：45.2%）</li> </ul> <p style="text-align: right;">（単位：人）</p> <p>【内訳】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>水戸市</th> <th>笠間市</th> <th>ひたちなか市</th> <th>那珂市</th> <th>小美玉市</th> <th>茨城町</th> <th>大洗町</th> <th>城里町</th> <th>東海村</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>1,390</td> <td>170</td> <td>299</td> <td>203</td> <td>131</td> <td>123</td> <td>142</td> <td>24</td> <td>179</td> <td>2,661</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>1,741</td> <td>306</td> <td>430</td> <td>178</td> <td>107</td> <td>110</td> <td>50</td> <td>13</td> <td>208</td> <td>3,143</td> </tr> </tbody> </table>												水戸市	笠間市	ひたちなか市	那珂市	小美玉市	茨城町	大洗町	城里町	東海村	合計	第1回	1,390	170	299	203	131	123	142	24	179	2,661	第2回	1,741	306	430	178	107	110	50	13	208	3,143
	水戸市	笠間市	ひたちなか市	那珂市	小美玉市	茨城町	大洗町	城里町	東海村	合計																																	
第1回	1,390	170	299	203	131	123	142	24	179	2,661																																	
第2回	1,741	306	430	178	107	110	50	13	208	3,143																																	
重要業績評価指標（KPI）																																											
指標	現状値 (2016年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2021年度)	達成率 (%)																																							
ノーマイカーウィークに参加した事業所数	97事業所	106事業所	200事業所	8.7																																							
達成度評価	評価に対する考え方及び2019年度以降の取組方針																																										
C	事業所へのPRを強化するなど、ノーマイカーウィークへの参加を広く呼びかけるとともに、圏域住民が参加したくなるような取組についても検討を進める。																																										

【人材育成分野】

基本目標

指標	現状値 (2015 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)
圏域内市町村の合同研究及び他市町村が開催する研究に参加する職員数	0 人	延べ 125 人	延べ 270 人

事業No. 2 2

事業名	職員の能力向上に向けた研修会の合同開催及び相互参加			
2018 年度 決算額	495,496 円			
2018 年度 事業実績				
<p>1 合同研修 計 2 回実施 54 人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回合同研修会「初級マネジメント研修－業務改善とフォローシップー」 11 月 13, 14 日実施 受講者 25 人（9 市町村の職員が参加）</li> <li>・第 2 回合同研修会「モチベーションアップ（ペップトーク）研修 ～ これからの自分と未来を変える！ ～」 1 月 25 日実施 受講者 29 人（8 市町村の職員が参加）</li> </ul> <p>2 相互参加研修 計 13 回実施 69 人参加 水戸市主催 3 回，ひたちなか市主催 1 回，笠間市主催 2 回，小美玉市主催 1 回，茨城町主催 2 回，東海村主催 3 回</p>				
重要業績評価指標（K P I）				
指標	現状値 (2016 年度)	実績値 (2018 年度)	目標値 (2021 年度)	達成率 (%)
① 合同研修開催回数	0 回	2 回	延べ 6 回	33.3
② 研修相互参加人数	0 人	延べ 71 人	延べ 90 人	78.9
達成度評価	評価に対する考え方及び 2019 年度以降の取組方針			
① B	2018 年度に引き続き，合同研修 2 回（7 月と令和 2 年 2 月実施予定）と相互参加研修を実施していく。また，相互参加研修については，効果を把握する指標を統一するため，共通のアンケート様式を用意し，研修効果や習熟度，満足度の測定も行う。			
② A				